



クラウドの利便性を生かして 大幅な効率化に成功

顧問先とのコミュニケーションは Skype と Chatwork を主に利用しているため、往訪の回数が少なくなり時間を有効活用できるようになりました。

また事前に顧問先の会計データを確認できるため、データのやり取りの必要がなくなり大幅な効率化に成功しました。



freee 導入のきっかけ 入力業務を効率化し 顧問先への付加価値提供へ

元々、実家が自転車屋を営んでいるということもあり、スモールビジネスの経営を会計面からサポート出来る会計事務所になりたいという想いがありました。一方、会計事務所として、より付加価値の高い経営アドバイスを行うために、時間をいかに捻出できるかが課題と感じており、効率化できるツールを探していました。

そんな時に freee の存在を知り、顧問先の銀行やクレジットカードを freee に同期しクラウドの利便性を最大限に活用すれば、顧問先へ付加価値を提供することができるのではないかと思います freee 認定アドバイザーに登録しました。



freee を実際に導入してみた成果 10分の1の効率化に 成功したケースも

以前までインストール型の会計ソフトを利用していただいていた顧問先の効率化に成功しま

した。以前まではインストール型の会計ソフトに手入力していたのですが、freee の「自動で経理」機能を利用することで、現預金取引の大幅な効率化に成功しています。

従来までは現預金取引の入力に年間 30 時間程かかっていたのですが、freee を導入いただいてから年間 2 時間程になった顧問先もあり、約 10 分の 1 の効率化に成功したケースもありました。また、その空いた時間で、経営アドバイスといったような次のステップのお話ができるようになり顧問先の満足度向上にも貢献しています。

場所的な制約がなくなり 顧問先の幅が広がりました

freee はクラウド会計ソフトになりますので、基本的には Skype や Chatwork で顧問先とのコミュニケーションは完結できます。

また常にリアルタイムで会計データを確認することができますので、事前のデータのやり取りといった無駄な作業が減り、会計事務所としての効率化も行うことができました。

事務所は都内にありますが、最近熊本の方が顧問先になってくださりました。クラウドを活用することで顧問先の場所的な制約が完全になくなり、非常に良かったと感じています。

今後の展望 会計事務所の新しい人材採用へ

freee を利用することで、会計事務所の人材採用という点も頑張っていきたいと思っています。これまでは会計事務所に出勤出来る方しか採用できなかったのですが、クラウドの利便性を生かせば、そういった場所的な制約にとらわれる必要がないと考えています。

例えば子育て中の主婦の方等も、自宅にいながら会計事務所の仕事ができるようになったように、会計事務所の新しい人材採用にチャレンジしていきたいと考えています。



【取材協力】あしたの会計事務所
公認会計士・税理士 白根 様
公認会計士 長瀬 様

freee

お問い合わせはこちら
advisor@freee.co.jp